

21課 強く言う・軽く言う

〔復習〕 ・今年こそ日記を書き続けよう。

1 ～ぐらい・～くらい

⇒～は程度が軽い・最低限の程度だ。

- ①うちに帰ってきたら、自分の靴ぐらいちゃんと並べなさい。
- ②この携帯電話は、ちょっとぐらいならぬれても大丈夫です。
- ③少し話したくらいで、その人がどんな人かはわからないだろう。

名・動・形 普通形 (ナ形 差-な) +ぐらい・くらい

⚠ 話者が程度が軽いと考えている言葉につく。名詞につく場合は「ぐらい」を使うことが多い。

2 ～など・～なんか・～なんて

⇒～は価値が低い・大切ではない。「～なんか・～なんて」→話し言葉

- ①あの人の言ったことなど気にすることはありません。
- ②新聞記者になんかならなければよかった。仕事がきつすぎる。
- ③桜井さんは文章がとてもうまい。わたしなんて簡単な文もちゃんと書けないのに。

名 (+助詞) +など・なんか・なんて

⚠ 話者が価値が低いと考えている言葉につく。「～なんか・～なんて」はくだけた言い方。後には、否定的な表現を含む文や話者の意向・助言を表す文が来ることが多い。

3 ～まで・～までして・～てまで

⇒～という極端な程度のもの・ことも、ある状態だ・あることをする。

- ①一番に賛成してくれると思っていた母までわたしの結婚に反対した。
- ②カンニングまでしていい点を取りたかったのですか。
- ③遊園地では、みんな長い時間並んでまでジェットコースターに乗りたがる。
- ④家族や友人を悲しませるようなことをしてまで成功したいとは思わない。

名 (+助詞) +まで・までして

動 形 +まで

⚠ 極端で意外性のある例を示す言葉につく。「～までして・～てまで」は話者が驚いたりあきれたりするような手段・事態を示し、全体として、非難・疑問・驚きの気持ちを表す。

4 ～として～ない

⇒あることを「最低限度の～も全くない」と否定する。

- ①彼の提案にだれ一人として反対できなかった。
- ②人生に無駄なものは何一つしてない。失敗も必ず何かの役に立つはずだ。
- ③彼女はこれまで一度として練習を休んだことはない。

名 (+助詞) +として～ない

⚠ 最低の単位「一+助数詞」につく。後には、否定文が来る。

5 ～さえ

A⇒～のような極端な例もそうだから、ほかのことはもちろんだ。

- ①日本に来たばかりのときは、ひらがなさえ読めなかった。
- ②仕事がとても忙しいときは、会社に泊まることさえある。
- ③この料理は簡単だ。料理の苦手なわたしでさえ失敗しなかった。

名 (+助詞) +さえ

⚠ 程度が極端で意外性のある例を示す言葉につく。後には、話者の意向を表す文や働きかけの文は来ない。③の「でさえ」は「であっても」という意味。主格の「が」で表せる場合などに使う。

B⇒～という一つの条件が満たされれば、ほかのことは問題にならない。

- ④自分さえ良ければ、ほかの人のことはどうでもいいのか。
- ⑤雨さえ降らなければ、ハイキングに出かけられますね。
- ⑥年をとっても体さえ丈夫なら、ほかに望むことはない。

名 (+助詞) +さえ

⚠ 「～さえ～ば・～さえ～なら・～さえ～たら」という形で必要最低限の条件を示す。

6 ～ても

⇒普通はしないような～という手段を使う覚悟で、あることをする。

- ①娘が家に帰りたくないと言ったら、引っ張ってでも連れて帰ろう。
- ②熱があるが、大切な約束があるので、どんなことをしてでも行かなければならない。
- ③2倍の金額を払ってでもそのコンサートのチケットが欲しい。

動 形 +ても

⚠ 極端な手段を表す動詞につく。後には、話者の希望・意向を表す文が来る。

1

- 1 100メートル走ったくらいで()なんて、運動不足だ。
 a 疲れてしまった b まだ走れる c もっと走ろう
- 2 メールの返事を1件書くくらい()。
 a 大変ですよ b 簡単でしょう c 1時間かかりました
- 3 わたしは()くらいで薬は飲まない。
 a 風邪を引いた b 病気になった c 熱がない

2

- 1 お金など()と思っていた時もあった。
 a たくさん欲しい b 必要ない c どんどんなくなってしまう
- 2 カップラーメンなんか()。
 a 毎日は食べたくない b 安くて便利でいい c わたしは好きだ
- 3 漫画なんて()。
 a 大切にしておけ b たくさん読んでみる c 捨ててしまえ

3

- 1 ()までそのコンサートを見に行きたかったんですか。
 a 親にうそをついて b 親に止められて c 親と相談して
- 2 昨日のマラソン大会には、()まで参加した。
 a 若い女性 b 高校生 c 90歳のお年寄り
- 3 うちの母は料理好きで、()まで自分で作る。
 a 晩ご飯 b 豆腐 c サラダ
- 4 お金を借りてまで車を()。
 a 買う必要はない b 買いたい c 買わなかった

4

- 1 今まで()としてあの人のことを思い出さない日はなかった。
 a 1日 b 1週間 c 1か月
- 2 今までの人生には何一つとして()。
 a 楽しいことばかりだった b つらいことはなかった c いい思い出がある
- 3 わたしは今まで何回も彼と試合をしているが、1回として()。
 a 負けた b 勝った c 勝ったことはない

5

- 1 こんな簡単な機械は、()でさえ使える。
 a 子供 b プロ c 大人
- 2 自分のことさえ自分でやれば、()。
 a とってもいいことだよ b あまりいいことではないよ c 何でも好きなことをしていいよ
- 3 お金さえあれば、()。
 a できないこともある b 何でもできるのか c 何もできないのか
- 4 あなたさえOKなら、()。
 a この案は決まります b この案は決まりません c わたしはOKしません

6

- 1 ()でも医師の資格を取りたい。
 a 10年間勉強して b これからも勉強を続けて c 一生懸命勉強して
- 2 ()でもあしたのサッカーの試合は見るつもりだ。
 a 仕事をしなくて b 仕事を休んで c テレビの前に座って
- 3 ()でもお金をもうけたいと言う人がいる。
 a 他人より頑張って b 他人に協力してもらって c 汚い手段を使って
- 4 病気ではないとうそをついてでも母を()。
 a 安心させた b 安心させたい c 安心させている

1~6

- 1 昔のボーイフレンドのこと()あまり覚えていない。
 a ぐらい b なんか c こそ
- 2 小さい子供を()パチンコに行きたかったんですか。
 a 連れてでも b 連れてなど c 連れてまで
- 3 1回()事業に失敗しても、またやり直せる。
 a ぐらい b ほど c として
- 4 わたしは1円()無駄に使いたくない。
 a ぐらい b ほど c として
- 5 その人については名前()知らない。
 a ぐらい b さえ c でも

〔復習〕・来年はもっと仕事が増えるだろうと思う。

・あしたは雨が降るかもしれない。

・リンさんは今日ここに来るはずだ。

1 ～とみえる

⇒ある根拠があつて、～らしい・～ようだと思う。

①朝からパチンコに行くなんて、ずいぶん暇だとみえる。

②あまり食べないところを見ると、うちの猫はこのえさは好きではないとみえる。

③欲しい物はなかったとみえて、客は何も買わずにすぐ店を出てしまった。

普通形 +とみえる

⚠ 主にほかの人の様子を見て、それを根拠に推量したことを表す文につく。推量した人は文中に表れない。

2 ～かねない

⇒～という悪い結果になる可能性がある。

①大事なことはみんなに相談しないと、後で文句を言われかねませんよ。

②インターネット上では特に個人情報に注意していないと、悪用されかねない。

③うわさはどんどん変な方向へ発展していきかねない。

動 ます +かねない

⚠ 現在の状態から考えてマイナスの結果になるかもしれないという意味で使う。「～おそれがある」よりも原因がはっきりしている。

3 ～おそれがある

⇒～という悪いことが起こる可能性がある。〔硬い言い方〕

①今夜から明日にかけて東日本で大雨のおそれがあります。

②「レッドデータブック」には、絶滅のおそれがある動植物について書かれている。

③機械で読み取れないおそれがあるので、郵便番号ははっきり書いてください。

④今後インフルエンザが広い範囲に広がるおそれはないだろう。

名-の・動 辞書形/ない形 +おそれがある

⚠ マイナスの事態になるかもしれないという意味で使う。ニュース、解説などで使う。

4 ～まい／～ではあるまいか

→24 課 ⑤

⇒～ないだろう／～ではないだろうか。〔書き言葉〕

①何度も計算し直したのだから、間違いはあるまい。

②だれも信じてくれまいが、これは本当の話だ。

③あの子はまだ小さいから、一人で行かせては迷子になるまいかと心配だ。

④田んぼに住む生物が減ったのは、農薬の使いすぎが原因ではあるまいか。

⑤こんなやり方では大勢の人の協力を得るのは無理なのではあるまいか。

⑥このまま何もしないでいたら、いつまでも問題は解決しないのではあるまいか。

動 辞書形・イ形 がある・ナ形 ーではある・名 ーではある +まい

普通形+の(ナ形 だ/ーなの・名 だ/ーなの) +ではあるまいか

*動Ⅱ・Ⅲ→動 辞書形/ない +まい する→「すまい」もある

⚠ 丁寧形・過去形では使わない。ふつう、一人称が主語になることはない。「～ではあるまいか」は問いかけの形で話者の推量や意見を遠回しに言う言い方。

5 ～に違いない・～に相違ない

⇒ある根拠があり、きつと～だろうと確信を持つて思う。「～に相違ない」→〔硬い言い方〕

①彼女はおしゃれだから、パーティーにはきつとすてきな服を着てくるに違いない。

②日本に1年住んでいるのだから、彼も少しは生活に慣れたに違いない。

③そんな山の中に住んでいて車もなかったら、生活が不便に違いない。

④彼があれだけ強く主張するのは、何かはっきりした証拠があるからに相違ない。

普通形(ナ形 だ/ーである・名 だ/ーである) +に違いない・に相違ない

⚠ ④のように「普通形+から」に接続する例もある。

6 ～にきまっている

⇒絶対に～だと思う。〔話し言葉〕

①あの子の言うことなんかうそにきまっているよ。

②勝手にお父さんの車を使ったりしたら、しかられるにきまっている。

③こんな派手な色のお菓子、体に悪いにきまっています。

普通形(ナ形 だ・名 だ) +にきまっている

⚠ 「～に違いない」と違って、「だれが考えても～だ」と主観的・直感的に言う言い方。

1

- 1 () 風邪を引いたとみえて、せきをしていた。
 a わたしは b 山口さんは c あなたは
- 2 夜中に雨が降ったとみえて、()。
 a 道路がぬれている b 今日はいい天気だ c 天気予報でそう言った
- 3 木村さんは朝から機嫌がいい。()とみえる。
 a 何だか楽しそう b にこにこしている c 何かいいことがあった

2

- 1 正しい表現を使わなければ、間違った意味を()かねない。
 a 伝える b 伝え c 伝えて
- 2 こんなに買い物ばかりしていたら、給料日までにお金が()。
 a なくなりかねない b 少しだけありかねない c 足りかねない
- 3 こんなところにかばんを置いておいたら、だれかに()。
 a とられかねる b とられかねない c とられかねられない
- 4 音楽を聞きながら仕事をすると()。
 a 気分が明るくなりかねない b 仕事がどんどん進みかねない c 眠くなりかねない

3

- 1 梅雨の間に雨が十分降らなければ、夏に水不足に()おそれがある。
 a なりそうな b なる c なるかもしれない
- 2 この病気は魚に特有のもので、人が食べても()おそれはありません。
 a うつる b うつらない c 体に悪い
- 3 歯を抜いた後()おそれがあります。
 a 食欲がない b 熱が高い c 熱が出る
- 4 こんなに人が大勢いる所では子供が()おそれがある。
 a 迷子になる b お父さんと遊んでいる c 大喜びする

4

- 1 外国のこんな小さな村では()まいと思ったのだが、予想外だった。
 a 日本語を耳にすることはある b わたしは仕事をさがす c わたしは家を買う
- 2 彼から来るはずの連絡がない。事故にでも()。
 a あったではあるまい b あったではあるまいか c あったのではあるまいか
- 3 パソコンから変な音がする。()。
 a 故障しまいか b 故障したのではあるまい c 故障したのではあるまいか

5

- 1 えみさんは今日なんだか元気がない。何かあった()。
 a に間違いはない b に違いはない c に違いはない
- 2 税金問題に関心が高まっているため、今回の投票率は()に相違ない。
 a 高くなる b 高くなるだろう c 高くなりそう
- 3 これは()に相違ない。
 a 甘くておいしいりんご b 環境保護のための有効な手段 c お母さんが作ってくれたお弁当

6

- 1 兄が選んだ女性なんだから、絶対に()にきまっている。
 a すてき b すてきの c すてきな
- 2 こんなにたくさんの仕事、1日では()にきまっている。
 a できないかもしれない b できそうもない c できない

1~6

- 1 あしたは大雨が()ため、注意が必要です。
 a 降るおそれがある b 降るとみえる c 降りかねない
- 2 今日()荷物がまだ届かない。
 a 届くに違いない b 届くはずの c 届くにきまっている
- 3 最近夫は一人で黙っていることが多い。何か悩みごとが()。
 a あるのではあるまい b あるに違いない c ありかねない
- 4 宝くじを買った。どうせ()とは思ったが……。
 a 当たるまい b 当たるに違いない c 当たらないおそれがある
- 5 このままのペースで仕事を進めると、8月中に()。
 a 終わらないとみえる b 終わりかねない c 終わらないおそれがある

〔復習〕 ・これはいい作品だと思います。

1 ~ものだ

→24課-③、26課-②

⇒一般的に見て、本来～だ・～というのは真理だ。

- ①自分では気がつきにくい、どんな人にもくせがあるものだ。
 ②人間というのは本来一人では生きられないものだ。
 ③彼は大会社の社長なのだそうだ。そうは見えなかった。人は外見だけではわからないものだ。

㊦ 動 辞書形/ない形・イ形 い・ナ形 な +ものだ

⚠ 過去形では使わない。主語は個別のものではなく総称的なもの(人間・親・世の中など)。

2 ~というものだ

⇒常識的に見て、まさに～だ。

- ①今日中にアメリカまで荷物を届けろと言われても、それは無理というものだ。
 ②他人の物を断りもなく使うなんて、あつかましいというものだ。
 ③出版した本の評判がいいそうだ。苦労したかいがあったというものだ。

㊦ 普通形 (ナ形 だ・名 だ) +というものだ

⚠ ある状況について、「常識的に考えて～だ」という評価を示す。話者の感情を表す言葉には使わない。

3 ~にすぎない

⇒ただ～だけで、それ以上ではない。

- ①調査では、お米を全く食べないと答えた人は1.2%にすぎなかった。
 ②一社員にすぎないわたしに、会社の経営のことなど決められない。
 ③お礼なんてとんでもない。わたしは当たり前のことをしたにすぎません。

㊦ 名・普通形 (ナ形 だ・名 だ) +にすぎない

⚠ 話者が特別ではない・重要ではない・少ないと思っていることにつく。

4 ~にほかならない

⇒～だ。それ以外ではない。㊦ 硬い言い方

- ①将来この国を支えるのは、若い君たちにほかなりません。
 ②人間も自然の一部にほかならないということを忘れてはならない。

- ③このような証言ができるのは、本人が実際に犯行現場にいたからにほかならない。

㊦ 名 +にほかならない

⚠ 話者の断定的な判断を表す言い方。③のように「普通形+から」に接続する例もある。

5 ~に越したことはない

⇒当然のことだが～ほうがいい。

- ①値段に関係なく質のいいものを買いたい、安く買えるに越したことはない。
 ②旅行の荷物は軽いに越したことはない。
 ③ふだん使う道具の使い方は簡単であるに越したことはない。

㊦ 普通形現在 (ナ形 だ・名 だ) +に越したことはない

⚠ 「絶対にそうでなければいけないというほどではないが、そのほうがいい」という判断を表す。

6 ~しかない・～よりほかない

⇒～以外に選択肢・可能性・方法がない。

- ①この道は一方通行だから、戻りたくてもまっすぐ行くしかない。
 ②会議で企画の中止が決まったなら、この決定を受け入れるよりほかないでしょう。
 ③ずっと欲しかったかばんがセールで半額になっている。これは買うしかない。

㊦ 動 辞書形 +しかない・よりほかない

⚠ 「ほかに選択の余地がないので、仕方なくこの選択肢を選ぶ」という話者の気持ちを表す。または、
 ③のように、積極的にこの選択肢を選ぶという気持ちでも使う。

7 ~べきだ/～べきではない

⇒～するのが当然だ・～しなければならない・～したほうがいい/～してはいけない。

- ①今日できることは明日に延ばさず今日するべきだ。
 ②もう会えないなら、彼の連絡先を聞いておくべきだった。
 ③すべての国民の幸せを目指すのが、政治の本来あるべき姿である。
 ④そんな質問は、初めて会った人にすべきではない。

㊦ 動 辞書形 +べきだ・べきではない *例外 する→するべき・すべき

㊦ 辞書形 +べき・べきではない+名

⚠ 話者の主張を述べる。規則で決まっていることには使わない。目上の人には直接使わないほうが良い。

1

- 1 赤ちゃんは()ものだ。そんなに心配する必要はない。
a 泣くという b 泣く c 泣いている

2

- 1 1か月夏休みがあればいいなと思うが、それは普通の会社員には()というものだ。
a ぜいたく b うれしい c うらやましい
2 彼は仕事を辞めて妻の看病をするという。これこそ()というものだ。
a 夫 b 忙しい c 真の愛情

3

- 1 この作曲家はほとんど無名である。この作品だけが()にすぎない。
a 有名 b 有名だ c 有名である
2 わたしが知っているフランス語は、()程度にすぎない。
a あいさつができる b 論文が書ける c 新聞が読める
3 大統領も一人の人間にすぎないのだから、()はずだ。
a 重要な命令ができる b いろいろ悩むこともある
c 世界各国の人と会う機会が多い
4 漫画をかくことはわたしの()であるにすぎず、専門に勉強したわけではない。
a 目的 b 仕事 c 趣味

4

- 1 外来語も日本語の()にほかならない。元の語とは意味や使い方が異なるのだ。
a 一部 b 一部だ c 一部である
2 ご両親が厳しいことを言うのは、あなたのことを()にほかならない。
a 心配している b 心配しているから c 心配しているからだ
3 文章を書くことは()にほかならない。
a 楽しい b 難しくないの c 考えること

5

- 1 けんかなど()に越したことはないが、けんかして初めてわかりあえることもある。
a しない b しないこと c しないの
2 人間は外見ではなく中身だとは思いますが、もちろん外見が()に越したことはない。
a 関係ない b 悪い c いい



- 3 人によって好みは違うから、客にとって商品の選択肢は()に越したことはないだろう。
a 少ない b 多い c ある

- 4 ()に越したことはないだろうが、失敗を恐れていては何もできない。
a 失敗から学ぶ b 失敗はしない c 失敗がある

6

- 1 家を買うには銀行からお金を()よりほかない。
a 借りる b 借りた c 借りられる
2 今年は夏休みもずっと忙しかったから、旅行は()よりほかなかった。
a あきらめる b あきらめない c しない
3 もう後には引き返せない。ここまできたら()しかない。
a もうやめる b 前に進む c 戻る

7

- 1 子供はできるだけたくさん外で()べきです。
a 遊ばせ b 遊ばせている c 遊ばせる
2 目上の人にそんな失礼なことを()。
a 言うべきではない b 言わないべきだ c 言わぬべきだ
3 大学に入るには入学試験に()。
a 合格したほうがいい b 合格するべきだ c 合格しなければならない

1~7

- 1 借りたものは必ず返す()。
a にほかならない b べきだ c に越したことはない
2 この問題集もだいたい進んだ気がするが、まだ半分終わった()。
a にすぎない b にほかならない c に越したことはない
3 わたしが禁煙をうるさく言うのは、夫の健康を心配するから()。
a というものだ b にすぎない c にほかならない
4 やるといった仕事を途中で投げ出すなんて、無責任()。
a というものだ b にすぎない c であるよりほかない
5 どんな仕事も早めに手をつける()。
a よりほかない b べきではない c に越したことはない
6 冬は()。あまり寒い寒いと言うな。
a 寒いに越したことはない b 寒いものだ c 寒いにすぎない

- 〔復習〕 ・あした海へ行ってみませんか。
・疲れたときはゆっくり寝たほうがいいですよ。

1 ～(よ)うではないか

⇒一緒に～しよう・～しませんか。 **硬い言い方**

- ①環境を守るために何ができるか、考えてみようではないか。
②みんなで協力して、このイベントを成功させようじゃないか。
③問題の解決を目指し、話し合おうではありませんか。

㊦ **動** う・よう形 + ではないか

- ⚠ 強く誘いかける男性的な言い方で、政治家の演説などに見られる。日常の会話ではあまり使わない。
多数の人に呼びかける言い方。

2 ～ことだ

→26課-〔5〕

⇒～する／～しないことが大切だ・～した／～しないほうがいい。

- ①いいアイデアを見つけるためには、普段から何でも思いついたことをメモしておくことだ。
②太りたくなければ、夜遅く食べないことです。
③大切な決定をしなければならないときは、いろいろな人の意見を聞いてみることです。

㊦ **動** 辞書形/ない形 + ことだ

- ⚠ 過去・否定・疑問の形はない。意志動詞につく。忠告する言い方なので、目上の人には使わないほうが良い。

3 ～ものだ／～ものではない

→23課-〔1〕、26課-〔2〕

⇒～したほうがいい・～しなければならない／～しないほうがいい・～してはいけない。

- ①人との出会いは大切にするものだ。
②日本では、お見舞いの時は鉢植えの花はあげないものですよ。
③気軽に人にお金を貸すものではない。
④植木の枝を切ろうとして腰を痛めてしまった。やはり慣れないことはするものではないね。

㊦ **動** 辞書形/ない形 + ものだ

動 辞書形 + ものではない

- ⚠ 一般的な常識を表す。対象が特定のものや人の場合には使わない。目上の人には使わないほうが良い。

4 ～ことはない

⇒～する必要はない。

- ①用事は電話で済みますから、なにもわざわざ行くことはありません。
②彼の言葉など気にすることはないよ。いつもきつい言い方をする人だから。
③ホームステイは初めてだったが、みんなが親切にしてくれたので、そんなに心配することはないかった。

㊦ **動** 辞書形 + ことはない

- ⚠ 話者の判断を表す。質問の形はない。話者自身のことにはあまり使わない。必要がないと初めから決まっているような場合には使わない。

5 ～まい／～(よ)うか～まいか

→22課-〔4〕

⇒～するつもりはない・～しないでおう／～しようか～しないでおうか

- ①こんなばかな失敗は二度とするまい。気をつけよう。
②父は子供が選んだ道には口を出すまいと思っているようだ。
③夫は家族に心配をかけまいとして、会社を辞めたことを話してくれなかった。
④掃除ロボットを買おうか買うまいか決心がつかない。
⑤難しそうな仕事なので、引き受けようか引き受けまいかだいぶ迷ったが、思い切ってやってみることにした。

㊦ **動** 辞書形* + まい **動** う・よう形 + か + **動** 辞書形* + まいか (同じ動詞を使う。)

* 動Ⅱ・Ⅲ→**動** 辞書形/ない形 + まい する→「すまい」もある

- ⚠ 「～まい」は話者以外の意志を表す場合は、「～と思っているようだ・～としている」などが必要。この言葉がついていなければ、推量の意味になる。

6 ～ものか

→12課-〔3〕

⇒絶対～するつもりはない。

- ①あんな無責任な人とはもう一緒に仕事をするものか。
②この計画を絶対実行したい。他人に何を言われてもあきらめるものか。
③今日こそは遅刻するものかと毎日思うけれど、やっぱり何分か遅刻してしまう。

㊦ **動** 辞書形 + ものか

- ⚠ 否定の意志を少し感情的に強く言う。「もんか」はさらにくだけた言い方。

1

- 1 これからわたしたちの力で、明るい日本を()ではありませんか。
 a 作っていこう b 作っていく c 作っていくの
 2 みんな、リサイクル運動に()。
 a 協力しようではない b 協力しようではないのか c 協力しようではないか

2

- 1 けがをしたくなければ、工事現場には()。
 a 入ることではない b 入らないことだ c 入らないほうがいいことだ
 2 子供にはまず正しい生活習慣を()ことだと思う。
 a 身につけさせる b 身につけさせた c 身につけさせての
 3 (), うそをつかないことだ。
 a 信頼関係を作るのは b 信用される人というのは c 人に信用されたいのなら

3

- 1 親は子供の面倒をちゃんと()ものだ。
 a 見る b 見ている c 見た
 2 ()は、借りたらすぐ返すものだ。
 a 1,000円 b お金 c あの時のお金
 3 ()ときは、前日よく休むものです。
 a 山登りをする b 今度の連休に富士山に登る
 c A社のツアーで富士山に登る
 4 人にはさみを渡すときは、とがったほうを相手に向ける()。
 a ものです b もものではありません c ものですか

4

- 1 試合に負けたことに、あなた一人が責任を()ことはありません。チームみんなの責任です。
 a 感じる b 感じた c 感じている
 2 ここは無料駐車場だから、お金を()よね。
 a 払わないことです b 払うべきではありません c 払うことはありません
 3 来週木曜日に健康診断を行います。当日は朝ご飯を()。
 a 食べることはありません b 食べないでください c 食べるものではありません

5

- 1 たばこはもう()と決心したが、やっぱりやめられない。
 a 吸うまい b 吸おうまい c 吸わないよう
 2 もうこんな危ないことは()まいと心に決めた。
 a できる b ある c する
 3 親に本当のことを言おうか言うまいか()。
 a わからない b 3日も考えている c 関係ない
 4 彼は勉強への興味を失ったので、()。
 a 退学しようかするまいか b 退学しようかと考えている c 退学しまいかと迷っている

6

- 1 お兄ちゃんなんか()もんか。
 a 負ける b 勝つ c 負けない
 2 あ、どろぼう。財布を取られた。()もんか。必ず捕まえるぞ。
 a 逃げる b 逃げた c 逃がす

1~6

- 1 先生、()。
 a 無理をしないことですよ b 無理をするものではありませんよ
 c 無理をなさいませんように
 2 来年の試験に合格したかったら、()。
 a もっと努力しようではないか b もっと努力するものだ c もっと努力することだ
 3 皆さん、今日のパーティーは楽しく()
 a 過ごそうじゃありませんか b 過ごすものですよ c 過ごすことですよ
 4 失敗作と言っても、()。これで十分です。
 a 作り直さないことです b 作り直すことはありません c 作り直さないものです
 5 親の言うことはもう()。僕の気持ちをぜんぜんわかっていない。
 a 聞かないことだ b 聞くものではない c 聞くものか
 6 君が悪いんじゃないんだから()。
 a 謝ることはない b 謝るものではない c 謝るまい

〔復習〕 ・歯がとても痛い。

・仕事があるので、日曜日にも会社に行かなければならない。

1 ～てしかたがない・～てしょうがない・～てたまらない

⇒非常に～だと感じる。

- ①近所にあったスーパーが閉店してしまって、不便でしかたがない。
- ②さっき聞いたおもしろい話をだれかに話したくてしかたがない。
- ③久しぶりに彼女に会えるのがうれしくてしょうがない。
- ④赤ちゃんはお母さんがいないと不安でたまらないらしく、泣き出した。
- ⑤朝から何も食べていないので、おなかがすいてたまらない。
- ⑥虫に刺されたところがかゆくてたまらない。

動 態 形・イ形 くて・ナ形-で +しかたがない・しょうがない・たまらない

⚠ 話者の感情・欲求などを表す言葉につく。特に「～てたまらない」は体で感じることに使われることが多い。三人称が主語の時は、④のように「ようだ・らしい」などをつける。

2 ～てならない

⇒気持ちが非常に～だ。

- ①さっきから何か大切なことを忘れているような気がしてならない。
- ②この歌を聞くと、学生時代のことが思い出されてならない。
- ③明日の面接でうまく話せるかどうか、心配でならない。
- ④ヤンさんを空港に見送りに行けなかったことが残念でならない。

動 態 形・イ形 くて・ナ形-で +ならない

⚠ 自然にそういう気持ちになることを表す動詞(気がする・思える・感じられるなど)や、話者の感情・体の感覚などを表す言葉につく。マイナスの感情を表すことが多い。特定の三人称が主語のときは、「ようだ・らしい」などをつける。

3 ～ないではいけない・～ずにはいけない

⇒どうしても～してしまって抑えられない。

- ①この曲が聞こえてくると、体を動かさないではいけない。
- ②この犬を見ていると、山田さんの顔を思い出さないではいけない。
- ③ミカさんはケーキが大好きで、ケーキ屋の前を通ると買わずにはいけないそうだ。
- ④その選手の一生懸命な姿を見て、だれもが応援せずにはいられなかった。

動 態 形 +ではいけない

動 態 形 +ずにはいけない *例外 する→せざる

⚠ 自然に出てくる個人的な感情や行動を表す。特定の三人称が主語の時は、③のように「そうだ・ようだ・らしい」などをつける。

4 ～ないわけに(は)いかない

→18課-②

⇒事情があつて～しなければならない。

- ①親友の結婚式だから、忙しくても出席しないわけにはいかない。
- ②こんなに歯が痛くなつては、歯医者に行かないわけにはいかない。
- ③どんなにお金がなくても、何も食べないわけにはいかない。
- ④早く帰りたいが、最後まで後片付けを手伝わないわけにはいかなかった。

動 態 形 +わけに(は)いかない

⚠ 意志動詞につく。主語は特定の三人称ではなく一人称が多いが、文中に表れることは少ない。社会的常識・義理などの事情を言う文が前後に来ることが多い。

5 ～ざるを得ない

⇒そうしたくないが、どうにもならない事情があつてしかたなく～する。

- ①週末も仕事で出かけざるを得ない。
- ②これだけ反対の証拠が多いのだから、彼の説は間違っていたと言わざるを得ない。
- ③途中で足が痛くなり、完走はあきらめざるを得ない状況になった。
- ④このまま赤字が続けば、経営方針を変更せざるを得ないだろう。

動 態 形 +ざるを得ない *例外 する→せざる

⚠ 意志動詞につく。主語は特定の三人称ではなく一人称が多いが、文中に表れることは少ない。

1

- 1 この自転車は()しょうがない。
 a 古くて b 乗りにくくて c 気に入って
- 2 犬が飼い主にそっくりなのが()たまらなかった。
 a おかしくて b 珍しくて c 笑って
- 3 妹はわたしが持っているバッグが()。
 a 欲しくてしかたがない b 欲しがってしかたがない
 c 欲しくてしかたがないようだ
- 4 仕事中だが、今やっている試合の()しょうがない。
 a 結果を気にして b 結果が気になって c 結果がわからなくて

2

- 1 一人暮らしを始めて最初のころは、()ならなかった。
 a お金がかかって b 時間が足りなくて c 寂しくて
- 2 一人ぼっちで生きているこの小説の主人公が()ならない。
 a 偉くて b 立派で c かわいそうで
- 3 今日紹介された松本さんにはどこかで一度会っているような()ならない。
 a 気がして b 気にして c 気になって
- 4 母は叔父のことが不愉快に()
 a 思えてならない b 思えてならないようだ c 思ってならない

3

- 1 ()は大地震の後の町の変わりようを見て、涙を流さずにはいられなかった。
 a わたし b 彼女 c うちの母
- 2 この映画のラストシーンには、()いられなかった。
 a 感動しないでは b 感動しては c 感動させないでは
- 3 小さな子供たちが一生懸命踊っている姿を見て、()いられなかった。
 a 笑顔にさせずには b 笑顔にならずには c 笑顔にされずには
- 4 今日は会議があるので()。
 a 出勤せずにはいられない b 出勤しないではいられない c 出勤しなければならない

4

- 1 暑くても服を()わけにはいかない。
 a 着る b 着ない c 着ず
- 2 早く帰りたいのだが、母に頼まれた本を()わけにはいかない。
 a 買って帰らない b 買って帰る c 買わないで帰らない
- 3 せっかくわたしのために作ってくれた料理だから、()。
 a どうしても食べるわけにはいかない b あまりたくさん食べるわけにはいかない
 c 全く食べないわけにはいかない

5

- 1 この映画監督は問題発言が多いことで有名だが、その才能は()ざるを得ない。
 a 認める b 認め c 認めない
- 2 平日しか病院の予約がとれなかったので、仕事を()を得なかった。
 a せざる b させざる c 休まざる
- 3 地球上から戦争を()。
 a なくさなければならぬ b なくさざるを得ない
 c なくさないわけにはいかない

1~5

- 1 この文章はだれかの文章をまねしたように()。
 a 思えないわけにはいかない b 思えてたまらない c 思えてならない
- 2 このホールは冷房が効きすぎていて、()。
 a 寒くてならない b 寒くならないではいられない c 寒くならざるを得ない
- 3 わたしは飛行機が怖い。乗るときにはいつも「どうか落ちませんように」と()。
 a 祈ってならない b 祈らずにはいられない c 祈らざるを得ない
- 4 電車の中で、前に座っていた人がいねむりをしていて席から落ちた。おかしくて、()。
 a 笑わないわけにはいかなかった b 笑わないではいられなかった
 c 笑わざるを得なかった
- 5 国の母が懐かしい。()。
 a 会いたくてたまらない b 会わないわけにはいかない c 会わざるを得ない
- 6 外国旅行の時はパスポートを()。
 a 持っていくわけにはいかない b 持っていけないではいられない
 c 持っていかなければならない